

# かさい



ケイトウ（馬渡谷町）

表紙の写真(市内の美しい花や風景など)を募集しています。  
詳しくは経営戦略室までお問い合わせください。

## 9月議会を終えて

p2

水道事業の経営効率化に向けた取り組み  
新教育長、任期付職員からのメッセージ  
加西市財政の健全化判断比率等を公表  
インフルエンザワクチン予防接種について  
タウンピックアップ

p4  
p5  
p6  
p8  
p10

平成23年度市職員採用試験のご案内  
日本脳炎予防接種のお知らせ  
講座 イベント 募集情報  
休日のお医者さん 相談日程  
江戸・明治時代の北条の絵図面複製品が完成

p12  
p13  
p14  
p19  
p20

平成 22 年 10 月 15 日発行

2010 **10** No.559

## 9月議会を終えて

市議会9月定例会が、1日から22日まで開催されました。主な採決結果と市長コメントは次の通りです。

### 賛否が分かれた主な議案の採決結果

議席順で敬称略。○は賛成、×は反対を表しています。

議員名	議案	副市長二人制案	職員公益法人派遣改正案	任期付職員採用改正案	開発調整条例案	一般会計補正予算(修正案)
井上智章		○	×	○	○	○
別府直		○	×	○	○	×
丸岡弘満		×	×	○	○	○
小谷安富		○	○	○	○	×
繁田基		×	×	×	×	○
土本昌幸		×	×	×	×	○
森元清蔵		議長	議長	議長	議長	議長
黒田秀一		×	×	×	×	○
吉田稔		×	×	×	×	○
高橋佐代子		×	×	×	×	○
森田博美		×	×	×	×	○
井上芳弘		×	×	×	○	○
西川正一		○	○	○	○	×
山下光昭		×	×	×	○	×
三宅利弘		×	×	×	○	×
桜井光男		○	×	○	○	×
高見忍		×	×	×	×	○
後藤千明		×	×	×	×	○
採決結果		否決 (賛成5、反対12)	否決 (賛成2、反対15)	否決 (賛成6、反対11)	可決 (賛成9、反対8)	可決 (賛成11、反対6)

### 開発調整条例や男女参画助成金など決まる

公募で選んだ教育長候補の人事案が不同意となったことを受け、次善の策として吉田廣氏（前教育委員長）を新教育長に選び、全会一致で同意されましたので、一日の空白もなく八巻前教育長との交替を果たせました。また、過去4回にわたって否決されてきた開発調整条例案が漸く可決されたことは、9月議会最大の収穫でした。未だ制定できない懸案の条例数件についても、毎回賛同者が増える傾向にありますので、可決されるまで何度でも上程する覚悟です。「ゴパン」（米パン焼器、三洋電機製）は、是非とも学校等に配備して、児童生徒の食育や米の消費拡大につなげたいと考えています。

### 副市長を最大2人まで置ける条例

山積する重要課題に機敏に対応して行財政改革を進めるため、限定的に副市長を2人置くことができる仕組みにして、人件費総額を増やさない形で頭脳（戦略）部分を強化し、より効率的な市役所組織にしたいと考えます。近畿111市のうち55の自治体で副市長複数制をとっています。

私個人のために副市長二人制を導入したいのではありません。また、副市長選任の段階で議会の同意が必要なので、市長が恣意的に副市長を選べる訳ではありません。誰が市長になっても改革のためにいずれ必要な条例は前もって決めておくなど、市長が活躍できる条件整備をして、その能力を最大限に引き出すのは議会の役割であると考えます。

今までの市長は副市長（助役）1人でもやって来たのに、何故2人必要なのかと思われるかも知れませんが、過去には収入役もいたし、正職員の数も今より1割以上多くいました。10年前に比べて年間の総人件費は10億円少ない水準で市役所を経営しています。市長には与えられた権限と財源を適正に使って、市民のために最大の効果を上げる責務があります。

私は、日常の業務をこなすだけでなく、過去から先送りされてきた未解決の問題にも積極的に取り組む他、将来のための布石も着実に打っています。過去の市長とは仕事の仕方や内容が大きく違っています。採用試験や職員面接だけでも年間相当日数を割いています。私の勤務時間は少なくとも年間約4,000時間で、一般職の基準内労働時間（2,080時間）の約2倍で慢性的に過重労働の状態です。過去5年間は何とか頑張ってきましたが、これでは健康管理もできません。万一、過労死や病に倒れたら市民の皆様にも迷惑を掛けることとなります。

### 北条鉄道や加古川西部への職員派遣

糞屋ダムが完成して30年、配水施設はこれから一段と老朽化が進みます。施設の維持管理に加えて農政関連の業務も担うことで、将来の農家負担を軽減するような改革に取り組みねばなりません。今年3月、私が心を鬼にして理事長職を辞任したのも、土地改良区は農業者の自治組織として民主的に運営され、かつ長年の行政依存から自立してほしいからでしたが、残念ながら一部理事の理解が得られず、未だ後任の理事長が選任されていません。理事長が辞めたら、残りの理

事の中から次の理事長を決めなければならないのに、未だ決まらないのは一部理事などに当事者意識が欠けているからだと思います。このままでは、いずれ施設更新の遅れと改修資金の不足が生じ、結局、市民にツケを回すことになりかねません。先を見越して先手管理することの重要性が、中々理解されないことは誠に残念です。土地改良区には各農家が賦課金を払う他、これまで加西市財政から総額76億円の負担金を支出しており、これからも8億円必要です。

いつまでも市長が非常勤で北条鉄道社長や土地改良区理事長などを兼務しては、責任経営や改革ができません。早期に常勤の理事長や専任の社長を置いて、リーダーシップを発揮できる体制にしなければなりません。

### 市長交際費で私的飲食はしていません

来年の市長選を控えて、根も葉もない噂や事実に基づかない誹謗中傷が増えています。市長の交際費や出張に疑義がありと、一部議員などが大袈裟に請求した監査結果も結局杞憂に終わっています。これは粗探しや難癖の類であり、3年前、私に十分な説明をさせずに早々と百条委員会を設置し、軽々に「地方公務員法違反」と決め付けた時と同じ構図です。

加西市長の交際費は、前々市長時代は年間500万円、前市長時代は250万円、私になってからは150万円程度です。近隣各市長は300万円程度、県内の多いところは600万円というケースもありますが、必要性や効果も考えながら、それぞれの市長のご判断で使われているものと思います。

ここ数年、全国から加西市への視察団や来訪者が増え、大学や企業などとの連携事業も盛んになっています。そのような来客と懇談したり、加西市への企業進出や産品購入やふるさと納税などを働きかけている相手先に対して、加西の手土産を持参したり、会食することなどは常識的な儀礼の範囲と考えます。当方の要請に応えて、遠路加西市まで来ていただけるのは、普段から熱心に外部に働きかけ、加西をアピールしているからです。

### 無駄な出張はしていません

昨年、私は東京へ26回出張しました。それを異常だと非難する議員もいますが、市長自らトップ営業してこそ成果も大きくなります。26回の出張のうち9回は相手先の費用負担でしたから、使った公費は約96万円でした。なお、必要な場合は担当者も同行させますが、荷物持ちだけの随行者は不要です。もちろん、担当者で用が足りる場合は担当者一人で出張させています。回数だけを言うなら、1年間に29回東京へ研修出張した精力的な中堅職員もおります。

全国約1,800の自治体がある中で、高名な有識者などが加西市政に快く協力して下さるのも、色々な集まりに市長自ら出席し、情報発信と協力要請をしているからです。短期間に交流・連携を仕掛け、色々な成果が出せたのは、これまでの経験や人脈もありますが、限られた出張旅費や交際費を効果的に使ったからと私は自負しています。万一、これらに無駄や不適切な支出があった場合は進んで市に返還する、そういう責任を自覚しながら公費を使わせていただいております。

### ドイツ視察は公務で目的も明確です

今年度、加西市は総務省から「緑の分権改革」「地域力創造」の二つ事業採択を受けた関係で、総務省アドバイザーの金丸弘美氏を団長とするドイツ視察予算42万円を補正で計上しました。環境や農業に注力する加西市として、世界的な環境都市フライブルクと、スローフードの街ヴァルトキルヒなどを視察、現地の市長などとも面談して、先進事例に学ぶのが目的です。11名の議員はこれを公務と認めず予算は修正されましたが、私はあくまで公務出張と考えています。

なぜなら、市長である私に副団長として参加要請があったものであり、そもそも市長でなければこのような視察には行きません。また、個人で行くならもっと別のツアーでのんびりと旅行します。市長が職務遂行上必要と判断し、他の公務を欠席してでも視察する必要性や意義があるからこそ出張しました。出発前と帰国後の業務処理も大変でした。現場の事情や出張の意図を理解できない議員が公務であるか否かを勝手に判断するのは越権行為です。むしろ使った公費に比べて視察の成果があったか、その後の施策に反映できたかななどを議会はチェックされるべきです。

### 議員定数15名で市議会は効率化するか

次回選挙から市議会議員の定数を15名に減らすことには一定の評価をしていますが、議員定数10名または12名で十分という市民アンケートの結果が全く生かされていません。議会基本条例ができたにもかかわらず、人件費で換算すると1時間当たり30万円以上もかけて議会を開催しながら、相変わらず重箱の隅を突くような枝葉の議論を続ける議員もいらっしやいます。

お陰さまで、市長になって丸5年間で市の実質債務残高を22%、金額にして142億円減らすことができました。何もしないから借金が減って当然だというのは誤解です。改革しなければ公債費負担や人件費負担に耐えられず、市財政はとっくに破綻しています。一般会計190億円、連結会計410億円の事業を続けつつ、市民の負担増によらず、今でも一日当たり724万円借金が減っている試算です。加西市はまず借金を減らし、国が定めた実質公債費比率を改善しない限り、誰が市長であっても新規事業は殆んどできない状況です。そこで私は官民連携によって、民間のノウハウや資金を公共サービスにできるだけ活用しようとしているのです。あと2年頑張れば、将来に向けて積極的投資ができます。

行政も議会も、市民のために加西市の将来のために、具体的な成果を問われる時代です。 （市長）

※市長の活動状況・出張内容・交際費・監査結果などは、市役所ホームページで開示していますのでどうぞご覧ください。

## 水道事業の経営効率化と料金値下げに向けた取り組み

加西市では、平成 21 年度に有識者らによる「加西市水道事業のあり方検討委員会」を立ち上げ、様々な角度から水道事業の経営効率化、民間活用、広域化について検討しました。なお、委員会に参加いただいた有識者は、中北徹（東洋大学教授）、福島徹（兵庫県立大学教授）、眞柄泰基（トキワ松学園理事長）の三氏です。



加西市水道事業のあり方検討委員会は、H21.12 から H22.3 の間、公開方式で 3 度開催しました。

現在、市の水道事業の経営状況は単年度収支では黒字となっており、平成 21 年度水道事業会計の決算は、収益的収入が 11 億 7,700 万円、収益的支出が 10 億 6,100 万円となり、1 億 1,600 万円の利益が出ています。その利益剰余金も積み立てられており、当分は健全経営が続く見通しですが、将来的には人口の減少などに伴い給水収益は低下すると予想されます。将来の更新費用を試算すると、平成 31 年度、平成 40 年度、平成 46 年度には設備の大規模更新を要し、今後 25 年間で約 82 億円、毎年約 3 億円を要すると考え、現状の運営形態を続けた場合、20 年後には水道料金を 5%程度値上げする事態が予想されます。

このような問題に対応するため、同委員会からは、水道事業の運営を民間事業者に委ねることについての懸念点（事業の公共性、安全性、継続性をいかに担保するかなど）についての具体的解決策を示した上で、市が一定の公的関与を残しつつ設備投資や運営面で民間活力の効果を期待できる「コンセッション方式」の導入が望ましいとの提言を受けました。

コンセッション方式とは、日本では一般に「公設民営」と呼ばれる形態で、現在、国においても各種インフラ整備への導入を検討しており、加西市の取り組みも注目されています。施設は市が保有しつつ、水道事業権を加西市と民間事業者が出資する新水道事業会社に譲渡し、その水道事業会社が料金徴収、施設の維持管理、更新工事などを行うという公民連携（PPP）の仕組みです。

この場合、市が水道施設を保有し、安定給水の最終責任を負うことに変わりありませんが、事業の実施主体が民間となることで、民間の創意工夫が最大限に引き出され、より合理的で弾力的な運営が可能となり、公共性を確保しつつ、一層のサービス充実と顧客満足が図れるものと期待されます。水道サービスの本質は、安全で美味しい水を安定的に低コストで市民の皆様にお届けすることであると認識しています。

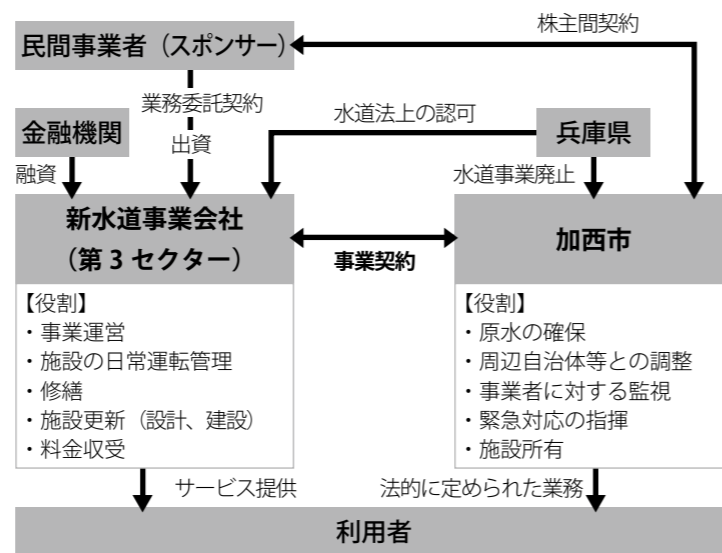
日頃市民の皆様からご要望の強い水道料金の値下げにつきましては、既に平成 20 年度に 5%値下げしましたが、さらに 10%程度の値下げを実施したいとの市長方針も踏まえ、いつどの程度の値下げが可能か目下検討中です。

先ずは平成 23 年度中にも 5%の値下げを先行実施するのに加え、同委員会から提言のあった民間活用、すなわちコンセッション方式を導入することで更なる値下げを実現したいと考えています。

安全で良質な上水をより効率的に供給するために、加西市の水道事業にコンセッション方式を導入できれば全国初の事例となります。なお、実現までにはさらに詳細な検討、関係機関との調整、市民理解、議会審議など、いくつかの手順・手続きが必要です。市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(生活環境部長)

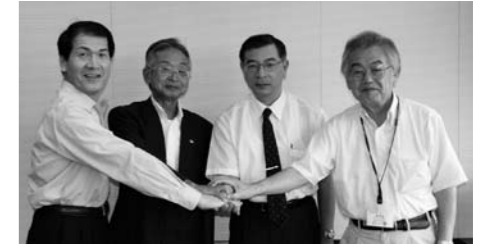
### ■コンセッション方式（公設民営）での水道事業



【問合せ】 業務管理課 ☎48791 FAX42558 gyomu@city.kasai.lg.jp

## 新教育長、任期付職員（10月1日採用）からのメッセージ

八巻一雄教育長が 9 月 30 日に退任、10 月 1 日に吉田廣新教育長が就任しました。9 月 27 日に、新旧教育長の間で事務引継が行われるとともに、新教育長から決意表明がなされました。また、新たに三人の任期付職員が各担当部署に配属されました。



右から、八巻一雄前教育長（平成 17 年 11 月 11 日～22 年 9 月 30 日）、塩見教育改革担当、吉田新教育長。

### ■「元気やねん加西」を目指して

教育長 吉田 廣 (64)

少子高齢化、情報化や国際化の進展のなかで、教育も、物質的豊かさから心の豊かさへ、画一・効率から多様・個性へ、受け身から自立と創造へと転換を図る必要があります。加西市は、豊かな自然に囲まれ、四季の花咲くすばらしいまちです。歴史遺産や史跡、石仏などに恵まれ、人と人の豊かなつながりで素朴で純粋な文化を育んできました。人が生きていくということは、絶えず何かを学び成長していくことです。人は文化の伝承と相互啓発によって成長していきます。「元気やねん加西」をスローガンに、加西市の特色を生かし、市民一人一人がまちづくりの主役となる「市民と進める加西市教育」を推進していきたい。



昭和 57 年兵庫教育大学大学院修了。小学校長、教育次長、公民館長、兵庫教育大学非常勤講師などを歴任。

### ■全ては加西市民のために

経営戦略室参事（政策、事業計画、広報、国際、特命事項担当） 山崎宏之 (54)

私は過去、三菱電機と独立行政法人産業技術総合研究所に勤務しました。三菱ではハイテク分野、産総研では国家的見地から産業技術の育成に関わり、地域経済や中小企業や弱い立場の人々を守るといった気持ちで仕事をしてきました。また、ビジネスと学究の両方の世界に身を置いたことで、信念や自らの生き方「the way of thinking」を体得できたと思います。21 世紀は、個人が尊重され、住民生活に密接な「地域が輝く時代」でなければなりません。担当職務は、政策、広報、国際など多岐に亘りますが、全ては加西市民のために、全力を挙げて取り組みます。どうぞ宜しくお願いします。



昭 60 静岡大院博士修了、同年三菱電機入社。平 18 (独)産総研入所。静岡大客員助教授、大阪大院非常勤講師などを歴任。工学博士。

### ■将来を勝ち取る力を子供たちに

教育改革担当 塩見善則 (56)

和歌山県で民間校長を経験し、文科省の研究指定等に取り組んできました。特に、コミュニティ・スクールの開発研究では、地域や保護者が実際の学校経営に意見を反映させられるようなシステム作り而努力してきました。加西市は、学校と地元との連携が大変盛んな上、吉田教育長も地域市民の参画を目標にされており、さらに、地域との一体型教育を推進していけるよう頑張ります。また、英語教育・情報教育・シチズンシップ教育等の新しい教育の流れも検証しながら、加西市の子供たちが、力強く、自分の将来をしっかりと獲得していけるように、努力していきたいと思います。よろしくお願いたします。



平成 3 年ランカスター大学大学院修了。シェフィールド大学講師。小中学校校長。文科省「熟議懇談会」メンバー。

### ■環境先端都市の実現に向けて

生活環境部環境創造課主幹 野々村善民 (46)

これまで、私は民間企業の立場で、主に建築環境工学、建築設備と風工学の観点から建設業に関わる環境アセスメント業務および研究開発に取り組んでおりました。この度、私は行政の立場で、都市全体を対象にした最先端の環境技術の導入について検討することになりました。環境に関わる技術は、「エネルギー」、「建築設備」と「環境負荷削減」の 3 つの技術により形成されます。私はこれらの技術をバランス良く導入することに加え、「加西市の地域性」と「日常生活の安全性」に配慮した環境施策を構築することを最終目標とします。数年後、加西市が日本を代表する環境先端都市となるようにしたいと思います。



平成 3 年広島大学大学院修了、(株)フジタに入社。都市環境に関する研究開発に従事。博士(工学)、一級建築士。

## 介護保険施設に係る関心表明について

高齢化が進み、要介護の高齢者が増える中、加西市では、高まる介護ニーズに対応するため、市議会や関係機関等とも調整を図りながら、介護保険施設の整備について検討を進めたいと考えています。

つきましては、加西市内での介護保険施設に関して、ニーズや課題等を把握するため、その整備・運営についての意向や関心を募る予定です。(募集開始は11月中旬の予定)

詳細については決まり次第、ホームページに掲載するとともに、直近の広報かさいでもお知らせします。

【問合せ先】 長寿介護課 ☎48788 FAX48955 kaigo@city.kasai.lg.jp

## 加西市財政の健全化判断比率等を公表

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年6月制定）」に基づき、財政の健全度を示す各指標の公表が義務付けられています。平成21年度決算に基づく加西市の各指標は、いずれも早期健全化基準を下回っています。

### 加西市の健全化判断比率は

	加西市 20年度決算	加西市 21年度決算	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
①実質赤字比率	赤字額なし (△1.27%)	赤字額なし (△2.04%)	13.10%	20.0%
②連結実質赤字比率	赤字額なし (△11.21%)	赤字額なし (△14.14%)	18.10%	40.0%
③実質公債費比率	20.8%	20.3%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	172.9%	153.2%	350.0%	—

市の実質公債費比率は、県内市町の中で6番目に高い値となっています。その主な要因は、下水道事業債の償還額が依然として高水準のまま推移しているためです。そこで、市では平成18年度に公債費負担適正化計画を策定し、新規の市債発行を抑制しながら、計画的に公債費負担の軽減を図っています。

一方、市債残高が減ったこと等により、将来負担比率は前年度(172.9%)に比べて19.7ポイント改善しました。

### 健全化判断比率の四つの指標

- ①実質赤字比率：市の標準的な収入に対する、一般会計等の実質赤字額の割合。
- ②連結実質赤字比率：市の標準的な収入に対する、全会計を対象とした実質赤字額合計の割合。
- ③実質公債費比率：市の標準的な収入に対する、実質的な公債費（市の借金の返済金）相当額の割合。
- ④将来負担比率：市の標準的な収入に対する、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の割合。一般会計等が背負っている借金が、一般会計等の標準的な年間収入の何年分かがわかります。

**イエローカード** 四つの指標で早期健全化基準を一つでも上回れば、「**財政健全化計画**」を策定し、自主的な改善努力による財政健全化に取り組まなければならない、自治体の自立性が制限されます。

**レッドカード** 将来負担比率を除く三つの指標で、財政再生基準を一つでも上回れば、「**財政再生計画**」を策定し国等の関与による確実な再生に取り組まなければならない。

### 資金不足比率

加西市の4つの公営企業会計（水道、下水道、病院及び農業共済事業）はいずれも、資金不足額はありません。

【問合せ先】 財政課 ☎48710 ※詳しくは加西市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

## 住民投票条例に対するご意見(パブリックコメント)を募集します

市では、住民投票条例の制定に向け、現在検討を行っています。市民の皆様からも住民投票制度について広く意見をいただき、条例案へ反映させ内容の充実を図っていくため、下記の要領でご意見(パブリックコメント)を募集します。



募集期間 / 11月12日(金)まで

資料閲覧 / 総務部行政課(市役所3階※土日祝除く)、各公民館、地域交流センター、市ホームページ

提出方法 / 所定の意見提出用紙に必要事項記入のうえ、持参、FAX、Eメールで下記まで送付してください。

【問合せ先】 〒675-2395(住所表記不要) 行政課 ☎48702 FAX481800 somu@city.kasai.lg.jp

## 公立幼稚園保育所再編説明会を開催

市では、平成21年4月から加西市学校再編・幼保民営化検討委員会を設置し、幼保施設の再編について検討してきました。以降、22年2月に再編「素案」を公表、7月には「素案」を修正した「案」を公表し、同時にパブリックコメントを実施しました。

この度、市の基本方針及び実施計画についてお知らせし、市民の皆様と公立の幼稚園・保育所のあり方を一緒に考える集いを次の通り開催します。どなたでも参加可能です。ぜひ、ご参加下さい。

日時 / 11月5日(金) 19:30～21:00(19:00受付)

会場 / 加西市健康福祉会館1階大ホール

内容 / 「公立幼稚園保育所再編説明会」幼保統合民営化基本方針・実施計画について

参加方法 / 事前申込不要。直接会場にお越しください。



【問合せ先】 こども未来課 ☎48726 FAX481801 kodomo@city.kasai.lg.jp

## 市県民税、国民健康保険税の年金からの天引き(特別徴収)を開始

一定の要件を満たす65歳以上の年金受給者の方は、10月に支給される年金から、市県民税、国民健康保険税が天引きされた金額で振り込まれることになりました。

対象は、市県民税については、6月にお届けした「市県民税納税通知書」3枚目「納付明細」の「公的年金からの特別徴収税額」に金額の記載がある方、国民健康保険税については、7月にお届けした「国民健康保険税納税通知書」2枚目「納付明細」の「特別徴収」欄に金額の記載がある方です。いま一度、納税通知書をご確認ください。

なお、特別徴収の詳細については、「広報かさい2010年5月号」をご覧ください。

【問合せ先】 税務課税制担当 ☎48712 FAX45700 zeimu@city.kasai.lg.jp

## 年金額を増やしたい方は「付加年金」のご利用を

国民年金第1号被保険者(自営業の方や無職の方など)および任意加入被保険者は、定額の保険料(15,100円)に付加年金保険料(月額400円)をプラスして納付すると、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされます。

<例えば>付加年金保険料を5年間(60ヶ月)納めれば

■かける付加保険料は『400円×5年(60ヶ月)＝24,000円』

■もらう付加年金額は『200円×5年(60ヶ月)＝12,000円』

付加年金を2年間受給すると納付した付加保険料総額と同額になり、その後はお得です。

※国民年金基金に加入中の方や年金保険料を免除されている方、3号被保険者は付加年金を納められません。

※付加年金は申し込まれた月からの加入となります。

【問合せ先】 市民課 ☎48722 加古川年金事務所 ☎079-427-4740



## 22年度インフルエンザワクチン予防接種について

昨季は新型インフルエンザのワクチンと季節性のワクチンを別々に接種する必要がありましたが、新たに両方に対応する混合型ワクチンが作られ、今季は1回で接種できるようになりました。接種料金等は次の通りです。なお、新型インフルエンザのみのワクチン接種を希望される方は、接種医師にご相談下さい。

### ■インフルエンザワクチン予防接種

	一 般	高齢者等
接種対象者	・ 右記の高齢者等以外の方 ・ 高齢者等に該当する方で2回目の接種が必要な方	・ 満65歳以上の方 ・ 満60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器の機能障害、もしくはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害で身体障害者手帳1級をお持ちの方、または同程度と診断された方
接種料金	・ 実費負担（生活保護世帯及び市民税非課税世帯は市内及び北播磨管内の指定医療機関での接種は、接種前申請により無料券を発行します。市役所1階、国保健康課で申請手続きをして下さい。健康保険証など本人であることが確認できるもの、印鑑をお持ち下さい。指定医療機関以外での接種は償還払い（申請により後日、市から返金）となります。 ・ なお、診察のみで接種できなかった場合も料金が発生します。	・ 市内及び北播磨管内の指定医療機関での接種は無料（上限3,600円を市が負担）。接種料金3,600円を超えた場合は、超過分は自己負担となります。  ※これ以外の医療機関で接種する場合は、事前に手続きが必要ですので、接種予定日までに国保健康課で申請して下さい。
接種回数	・ 13歳未満は2回（1歳未満の接種は医療機関に相談して下さい） ・ 13歳以上は1回	・ 接種期間内に1回
接種期間	平成23年3月31日（木）まで	

市内接種医療機関／市内の指定医療機関は次の通りです。事前に予約して下さい。

医療機関	電話番号	備考	医療機関	電話番号	備考
あさじ医院	☎44 0225		市立加西病院	☎42 2200	
安積医院	☎46 0361		田尻内科循環器科	☎43 7931	※1
荒木医院	☎43 9711		つつみ神経内科	☎45 2050	
いずみ泌尿器科	☎45 5900	※1	徳岡内科	☎42 0178	※4
医療福祉センターきずな	☎44 2881	※2	西村医院	☎49 0001	
大杉内科医院	☎47 0023		西村耳鼻咽喉科	☎42 6020	
小野寺医院	☎48 3737		北条田仲病院	☎42 4950	※5
おりた外科胃腸科	☎42 6000		堀井内科医院	☎49 0150	
さかいこどもクリニック	☎43 0415		みのりクリニック	☎49 8470	
坂部整形外科	☎43 1444	※1	三宅医院	☎49 0067	
さたけ小児科	☎43 1717	※3	横田内科医院	☎42 5715	※1
佐竹医院	☎42 4057		米田病院	☎48 3591	※1

※1／入院・通院患者のみ接種 ※2／入院・通院患者及びその家族のみ接種 ※3／高齢者等を除く ※4／乳幼児を除く  
※5／小学生以下を除く



### ■インフルエンザ予防のために、家族みんなで継続しましょう

- ・ 帰宅時のうがい、手洗いを習慣化しましょう。
- ・ インフルエンザ流行時は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。
- ・ 十分な休養と常日ごろからバランスよく栄養をとり抵抗力を高めましょう。
- ・ 朝の体温測定を習慣化して、自分で健康チェックをしましょう。
- ・ 咳、くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りのひとから顔をそむける等、咳エチケットを守りましょう。
- ・ 症状のある人はマスクを正しく着用し、感染防止に努めましょう。

【問合せ】 国保健康課健康担当 ☎428723 FAX427521 kenko@city.kasai.lg.jp

## 加西病院のコーナー

加西病院ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

### 『多剤耐性菌』

#### ■多剤耐性菌とは

先月の帝京大病院の多剤耐性アシネトバクター院内感染の報道で、また医療に関する誤解が社会に広がらなければよいが、と懸念を持ちました。

多剤耐性菌とは、多種の抗菌薬に抵抗の強い菌のことです。菌が抵抗性を持つ理由は二つあります。一つは元々その菌種が薬に強いからです。もう一つは感染症の治療を続けると抵抗力のある菌株が生き残り、周囲に広がっていくためです。耐性化したといっても菌の性質が変わる訳ではなく、感染力や毒性は元の菌と同じです。

アシネトバクターは湿気の場所を好み、日常生活で普通に接触する菌です。人への病原性は乏しい半面、抗菌薬に強い性質を持っています。今回の多剤耐性アシネトバクターは自然な耐性に加えて、医療現場で抗菌薬に揉まれていくうちに、より広い耐性を獲得したものと考えられます。過去の調査では、日本の1割以上の病院で検出されています。

#### ■院内感染とは

院内感染とは、病原性が強く集団感染を起こし易いインフルエンザやノロウイルス、あるいは起炎菌になると厄介なメチシリン耐性ブドウ球菌や多剤耐性緑膿菌など、監視対象の微生物が院内の複数の患者に感染症を引き起こすことを指します。これを防ぐのに標準予防策があります。

厳密に言えば、入院中の患者さんが院内の細菌に触れないことは不可能です。市民がバスに乗ってシートや手すりについた菌に触れないのが不可能なのと同じです。標準予防策は、感染し易い患者さんに大量の菌が暴露することを避ける方策です。集団感染を防ぐ上で効果があります。しかし院内の菌を絶対に患者に感染させない完璧性は望むべくもありません。その確率を減らすことができるだけです。

#### ■医療の限界

今回のように医療のトラブルが報道される時、当該施設

の問題と混同され、院内感染は病院の落ち度が原因で起こるという誤解が生まれると、医療現場は限界を越えた対応を強いられ疲弊しモチベーションを失います。加西病院は感染防止に積極的で、加西市感染防止ネットワークを組織して、地域全体の啓発に努めています。それでも院内感染をゼロにすることはできません。人や物の限界もありますが、もっと本質的には病院は重症患者が集まる場所であることが限界なのです。

加えて我が国は感染症対策への診療報酬が薄く、感染防止に力を入れるほど病院の持ち出しになるのが実情です。経営上の限界から職員数を増やさず感染対策に人手を投入すれば、他所が手薄になって別のリスクが増えるだけです。絶対的な人手不足状態が続く医療現場では、より切実な場所に人を配置するバランスをとることしか為し得ません。

#### ■医療の本質を理解して病院を守ろう！

医療の結果は本質的に不確実です。多くの病人は医療によって利益を受けますが、治療目的を達成できないこともあれば、悪くなることすら有り得ます。医療を受けることは、このような不確実性を受け入れることであることをご理解下さい。加西病院は市民に質の高い急性期医療を提供するため、教育研修に力を入れ、医療レベル向上のため組織横断的な活動を多数実施させています。しかし、感染対策一つをとっていても、人と金の不足が足枷となっています。より多くの市民に、より充実した医療を受けていただけるよう、尊いご寄附をお待ちしています。

（病院事業管理者・院長 山邊裕）



【写真】ICT（感染制御チーム）の活動

院内感染を防止し、感染症の治療が適切に行われるよう、他職種からなるチームが院内を回診し、医療の助言と環境監視を行っています。

## いい歯のお手本 8020達成者を表彰

加西市歯科医師会と加西市が進める、80歳になっても自分の歯を20本残そうという取り組み「8020運動」の達成者として次の皆さんが表彰されました。11月8日(月)は「いい歯の日」。皆さんも8020を目指し、健康な歯を保ちましょう。

相江としね	朝田 語	石田幸子	井上純一	岩井義一	上田はる	大久保多代
柿本 弘	金澤みゆ子	衣笠 進	黒田岩雄	古角ちか彖	小林しづ子	佐伯敏子
佐伯トミ子	三枝美代子	坂本三郎	繁田昌幸	芝 幸博	柴田鈴子	菅野 治
高見正三	高見哲平	為広道夫	土井ふさの	東一妙子	中村豊子	西村耕一
西村史郎	姫尾和恵	松井昭二	松田敏和	松本春子	丸井 俊	三宅増雄
明井知照	村田吉良	森本きぬ子	安田省三	安田智計	山下輝雄	(五十音順)



敬老月間ふるさと芸能大会で達成者を表彰

【問合せ】 国保健康課健康担当 ☎428723 FAX427521 kenko@city.kasai.lg.jp

KASAI データバンク H22.9.30 現在 (前月比)	人口 / 48,081 (-37)	世帯数 / 16,974 (+13)
	男 / 23,408 (-16)	女 / 24,673 (-21)
	9月の出生数 / 29人	死亡数 / 46人



▲環境関連の図書 26冊の寄贈を受けました

## 環境図書を寄贈されました

加西市は9月28日、マックスバリュ西日本(姫路市)より環境関連の図書の寄贈を受けました。図書は、同社が昨年11月から今年2月までの間に、市内2店舗で得たレジ袋販売収益金の半分(75,429円)で購入したものです。

市では、これらの図書を市立図書館に置き、皆さんに利用していただきます。

加西市は昨年8月、同社、加西市生活を守る会の三者間で、ごみの減量化などを目的に「レジ袋削減協定」を締結。これを受けて同社は、マイバックの持参を推進するために、昨年11月からレジ袋の無料配布を中止し、レジ袋を有料で販売しています。

## 善意の表彰・さわやか市民賞

加西市は10月3日、第43回加西市体育大会総合開会式で、次の皆さんを表彰しました。「さわやか市民賞」は、スポーツ分野で優れた成績を収められた方を、「善意の表彰」は、スポーツを通じて青少年の健全育成に貢献された方をたたえるものです。

### ■さわやか市民賞

藤原達也(北条中学校3年)  
浦坂拳也(泉中学校3年)

二人は、ともに野球の日本選手権関西大会に兵庫三木リトルのメンバーとして参加し、優勝に貢献。

### ■善意の表彰 かしの木賞(スポーツ部門)

常峰陽子(小印南町・加西剣道スポーツ少年団)  
内藤俊英(満久町・泉野球スポーツ少年団)



▲左から藤原君、浦坂君、内藤さん、常峰さん



▲展示模型を説明する鶴野平和祈念の碑保存会の上谷昭夫さん。展示は10月29日(平日のみ)まで開催

## 「いまも残る鶴野飛行場跡展」開催中

旧姫路海軍航空隊・鶴野飛行場(鶴野町)で特攻隊員として訓練を積み戦死した若者らを悼む、平和を願う企画展「いまも残る鶴野飛行場跡展」が、10月4日から市役所1階ロビーで開催されています。

同展は、鶴野平和祈念の碑保存会(三宅通義会長)が主催、今年で12回目を迎えます。戦争中の同飛行場の写真や図面、市民から寄贈のあった航空隊の絵葉書など計約70点が展示されています。



▲地域での活動報告を行うパネルディスカッション

## 市民参加とまちづくりフォーラム開催

男女共同参画と市民参画推進のための連続講座の第2回講座が9月11日、健康福祉会館において開催されました。

当日は、約150名の参加があり、市民まちづくり研究所所長松本誠氏の「市民協働のまちづくりをどう進めるか」と題した基調講演の後、各地域で活動を展開している5人のパネリストによる討論が行われました。

パネリスト達の各地域での活動報告を通じ、市民主体のまちづくりへの気運の醸成が図られました。



▲同選手権に参加した一次審査通過者と審査員の皆さん

## ご当地バーガー選手権。優秀作品が決定

食を通じて加西を元気にしようと、観光まちづくり協会主催の「ご当地バーガー選手権」が9月26日に開催されました。

応募総数は71点。この日は一次審査を通過した10名が、加西市特産のブドウや米などを使用してアイデアバーガーを作りました。審査の結果、次の3点が優秀賞に決定。

これら3点をアレンジし、加西市オリジナルバーガーとして10月30日(土)11:00から加西サービスエリアで売り出します。



▲加西産紫黒米を使ったライスバーガー ▲ぶどう(加西ゴールデンベリ- A)のワイン漬を使用したバーガー ▲加西産の米粉のパンズを使ったバーガー

### ■「ご当地バーガー選手権」優秀賞

「エコ米バーガー」岡 臣子 作(左)  
「ベリーバーガー」生駒恵子 作(中)  
「かさい米っとバーガー」チーム村咲 作(右)

## 雑魚取り大会で自然と親子のふれあい

琵琶甲町の狩又池で10月2日、加古川西部土地改良区主催による雑魚取り大会が開催されました。池干しをすることで、環境保全や外来魚の駆除を行うとともに、多くの人にため池に親しんでもらおうと、5年前から開催。

親子連れなど約100名が参加して、池底の泥に足を捕られながらも、網などで鯉やフナなどの雑魚取りを楽しみました。



▲網などで雑魚取りに挑戦。この日一番の大き物は69cmの鯉



▲献灯する子供たち

## 楽法寺で秋彼岸万灯会

北条町横尾にある楽法寺で9月20日、宗派を超えて先祖に感謝する秋彼岸万灯会が行われ、約600人が参拝しました。

今年で4回目となる万灯会は、地域の広い世代が参加できるようにイベント型法要として開催。無料の子供縁日や北条保育園児による鼓笛隊演奏、また、近く解体される約500年前に築かれた同寺の山門とのお別れライブも行われました。

夜になると、本堂に約500本のろうそくが灯され、子供たちが次々と献灯、境内をご先祖への感謝の灯りで照らしました。

## 夏のフォトコンテスト入賞作品決定

観光まちづくり協会が実施した、「加西の夏」をテーマにしたフォトコンテストには67点の応募があり、審査の結果、最優秀賞を含む入賞作品8点が決定しました。入賞作品の展示は次の通り行われます。

### ■夏のフォトコンテスト入賞作品展

会期 / 11月15日(月)～22日(月)  
場所 / イオン加西北条 SC1階サルビアコート



最優秀賞作品「躍動」都倉重忠さん(加古川市) ▶

## 平成23年度市職員採用試験のご案内

### ■市職員採用試験（消防職の追加募集）

加西市では、平成23年4月1日採用の市職員（消防）を次の通り募集します。

募集職種	採用予定人数	受験資格
消防	若干名	昭和61年4月2日から平成元年4月1日までに生まれ、学校教育法による4年制大学を卒業した人または平成23年3月に卒業見込みの人で、次の要件をいずれも満たす人 ・色覚、聴覚、言語及び運動機能等に消防職務遂行上の障害が無いこと ・両眼視力1.0（矯正視力を含む）以上であること。ただし、裸眼視力は0.3以上であること ・加西市内に居住できる人もしくは通勤可能な人

### ■任期付職員（保育士・幼稚園教諭）採用

加西市では、当面する重要課題に対応するため、最長5年間の任期付で平成23年4月1日採用の市職員（保育士・幼稚園教諭）を次の通り募集します。

募集職種	採用予定人数	受験資格
保育士 幼稚園教諭	3名程度	昭和30年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれ、次の要件をいずれも満たす人 ・保育士資格及び幼稚園教諭免許を有し、保育所又は幼稚園の職務経験が10年以上ある方 ・主任以上の管理的経験のある方

### ■上記受験申込

提出書類	市所定の受験申込書、エントリーシート及び受験票（詳細は募集要項をご覧ください）
受付期間	10月18日（月）～11月12日（金）※土日祝除く 8:30～17:15 持参または郵送でお申し込みください
申込先	〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 加西市役所総務部人事課（庁舎3階）

※詳細は募集要項をご覧ください。募集要項等は市ホームページからダウンロードできます（市役所でも配布しています）。

【問合せ先】 人事課 ☎④8702 FAX④1800 jinji@city.kasai.lg.jp

## 「加西市事業仕分け2010」を開催します

市の業務改善の一環として、「事業仕分け」を開催します。

日時・場所／11月20日（土）10:00～17:00（予定）健康福祉会館

事業仕分けとは、市役所が行っているあらゆる行政サービスについて、そもそも必要なのか、誰がすべきなのか、もっと改善する余地はないかなど、外部の視点で検証を行い、事業のあり方を洗い直すものです。

今年の事業仕分けでは、仕分け人と市職員が公開の場で議論し、「市民判定員」が事業の必要性、妥当性などの評価を行います。

【問合せ先】 財政課財政担当 ☎④8710 FAX④1586 zaisei@city.kasai.lg.jp

### ■市民判定員にご協力を

無作為抽出した18歳以上の市民の皆さん1,000人に、市民判定員への協力を依頼します。ご協力いただける人の中から、抽選で40人を市民判定員として選任します。案内が届きましたら、ご協力ください。



北部公民館で開催された第1回議会報告会（7/20）

### ■第2回議会報告会開催のご案内

下記の日程で議会報告会を開催します。是非ご参加ください。

日時・場所／開催時間はいずれも19:00～20:30

10月28日（木）	南部公民館	（加西中学校区）
10月29日（金）	コミセン小ホール	（北条中学校区）
11月1日（月）	善防公民館	（善防中学校区）
11月2日（火）	北部公民館	（泉中学校区）

内容／1部 9月議会報告  
2部 意見交換「加西市の未来像（少子高齢化社会における人口増対策等）」

問合せ先／議会事務局 ☎④8790

## 日本脳炎予防接種のお知らせ

平成17年度から接種が自粛されていた日本脳炎1期の予防接種が、本年4月から再開しています。この度、さらに2期の接種も可能となりました。また、1期接種が規定回数できなかった方は、2期対象年齢（9歳～13歳未満）間に不足分の接種ができるようになりました。

### ■標準的な接種

種類	接種年齢（ ）内は接種可能年齢	接種方法
1期初回	3歳（6か月～7歳6か月未満）	6～28日の間隔をあけて2回接種
1期追加	4歳（6か月～7歳6か月未満）	1期初回の終了から約1年後に1回接種
2期	9歳（9歳～13歳未満）	1回接種（今回より接種可能）

### ■1期の接種を規定回数接種ができなかった方の1期接種方法

2期対象年齢（9歳～13歳未満）の間に接種できます

日本脳炎1期の接種回数	接種方法
1回も受けていない場合	下記までお問い合わせ下さい
1回だけ受けたことがある場合	2期対象年齢内で残り2回接種（6日以上の間隔をあける）
2回だけ受けたことがある場合	2期対象年齢内で残り1回接種



接種費用・場所／無料、市内予防接種指定医療機関

必要物品／母子健康手帳、体温計、健康保険証（本人確認のため）、予診票（医療機関及び市役所国保健康課にあります）

【問合せ先】 国保健康課健康担当 ☎④8723 FAX④7521 kenko@city.kasai.lg.jp

## 乳がん検診・子宮がん検診のお知らせ

乳がん・子宮がんは、若い世代の女性を中心に発症が増加しています。検診を定期的に受け、早期に発見することで治る可能性が高いがんですが、加西市では「乳がん」が約11%、「子宮がん」が約13%と非常に低い検診受診率となっています。まだ検診を受けていない方は検診を受け、自身の健康を確認する機会にしましょう。

■乳がん検診 対象／40歳以上（昭和46年4月1日以前生まれ）の女性市民（昨年度受診されていない方）

### 【個別検診】

実施日程	実施場所	定員	料金	申込先
平成23年2月までの月・水・木曜日 ※年末年始、祝日除く	市立加西病院	各日5名	3,700円	市立加西病院地域医療室 ☎④2200）へ電話予約

### 【集団検診】

実施日程	実施場所	定員	料金	申込先
12月1日（水）、2日（木）、3日（金） ※申し込み受付中	健康福祉会館	各日60名	40歳代 3,000円	市国保健康課（☎④8723）へ 電話予約
平成23年1月19日（水）、2月7日（月） ※11月4日（木）から受付開始	健康増進センター	各日30名	50歳以上 2,800円	

■子宮がん検診 対象／20歳以上（平成3年4月1日以前生まれ）の女性市民

### 【個別検診】

実施日程	実施場所	料金	申込先
平成23年2月まで	三宅医院 ☎④0067 小野レディースクリニック ☎0794-62-1103 わかば・産婦人科 ☎0794-62-6111	2,000円	希望の医院へ電話予約

### 【集団検診】まちぐるみ健診で実施

実施日程	実施場所	料金	申込先
10月22日（金）、31日（日）	農協会館（JA本店横）	1,700円	町ぐるみ健診申込書を国保健康課窓口へ持参か郵送

【問合せ先】 〒675-2395（住所表記不要）国保健康課健康担当 ☎④8723 FAX④7521 kenko@city.kasai.lg.jp





## 第44回加西市文化祭

### ■いけばな展

日時：10/30（土）・31（日）  
10:00～17:00（最終日は16:00）

場所：市民会館 2階ぎやらいい  
内容：市内いけばな協会8流派が出演

### ■茶席

日時：10/31（日）10:00～15:00  
場所：市民会館 3階和室  
内容：茶道協会によるお抹茶席（御茶券300円）

### ■家族ふれあい芸能祭

日時：10/31（日）12:00開演  
場所：市民会館 文化ホール  
内容：芸能協会による民舞・詩舞道・邦楽・腹話術・マジック・カラオケ、キッズダンスグループA.D.S

### ■市民音楽祭

日時：11/3（水・祝）13:30開演  
場所：市民会館 文化ホール  
内容：市内の音楽を愛好する個人・ファミリー及び音楽団体が出演

### ■囲碁大会

日時：11/3（水・祝）10:00開始  
場所：市民会館 3階和室  
内容：A級（4段以上）、B級（初段～3段）、C級（1級以下）

### ■文芸展

日時：11/3（水・祝）～7（日）  
10:00～17:00（最終日は16:00）  
場所：アステシアかさい3階交流プラザ  
内容：俳句・短歌・川柳（一般の部・ジュニアの部）各部門の入賞作品、一行詩、エッセイを展示

### ■おやお戯場

日時：11/14（日）13:30開演  
場所：アステシアかさい3階多目的ホール

内容：ミニげきじょう パート7

### ■美術公募展

日時：11/19（金）～23（火・祝）  
10:00～17:00（最終日は16:00）  
場所：市民会館ホワイト コミセン  
内容：洋画・日本画・水墨画・版画・書道・彫塑工芸・写真 各部門の入賞・入選作品を展示

問合せ先：自己実現サポート課  
☎④ 8775

## くらし

### パープルリボン・プロジェクト

「声をあげよう！暴力にNO」  
配偶者などの家族から受ける家庭内暴力「DV」の問題について認識し、むらさき色のリボンを身に着けたり、身の周りに置くなど、一人ひとりが生活の中で取り組むことができる身近なプロジェクトです。

### ■DVについて知ることが、DVをなくすことへの第一歩

専門家を招いて3つのワークショップを開催します。※要予約（定員あり）  
日時：11/14（日）10:00～  
場所：アステシアかさい3階  
3つのワークショップ：

- ①「DVってなに？」（13:00～会議室）
- ②「深めよう！親子のふれあい～ベビーマッサージレッスン～」  
（10:00～ライトスポーツスタジアム）
- ③「自分らしく”生きる”」  
（13:00～交流室）

※②のみ参加費500円（材料費等）  
※その他、紫色の食材を使った軽食ブース（10:00～15:00）も設置  
問合せ先：加西市男女共同参画センター☎④ 0105

### 全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

夫・パートナーからの暴力やセクシャルハラスメント等、女性をめぐる様々な人権問題について電話相談に応じます。



電話相談番号：「女性の人権ホットライン」0570-070-810（全国共通ナビダイヤル）  
日時：11/15（月）～19（金）  
8:30～19:00  
11/20（土）・21（日）  
10:00～17:00

担当者：人権擁護委員、法務局職員  
相談方法：電話相談のみ。無料  
問合せ先：神戸地方方法務局人権擁護課  
078-392-1821

### 農用区域の除外申請を受け付けます

住宅の建設等、緊急かつ具体的計画のある土地利用案件について、加西農業振興地域整備計画に係る農用地区域からの除外申請を受け付けます。  
受付期間：11/15（月）～29（月）  
※土日祝日除く  
受付場所：市役所 4階 農政課  
問合せ先：農政課☎④ 8741

### 加西市第10回定例教育委員会

会議は傍聴も可能ですので、規則に基づいて傍聴してください。  
日時：10/19（火）10:00～  
場所：市役所 1階多目的ホール  
問合せ先：教育総務課☎④ 8770

### 納期内完納にご協力

平成22年度市県民税（普通徴収）3期、国民健康保険税（普通徴収）4期の納期限は11月1日（月）です。  
問合せ先：税務課税制担当☎④ 8712

### こころの専門相談

悩んでおられる方は、1度相談してみませんか。  
日時・内容：13:30～  
こころのケア相談 10/18（月）、11/15（月）、12/27（月）  
アルコール問題相談 H23.1/12（水）  
思春期・ひきこもり相談 11/22（月）  
場所：加東健康福祉事務所  
申込先：加東健康福祉事務所地域保健課☎ 0795-42-5111

### 多文化共生ルーム開設

10月9日から、アステシアかさい3階地域交流センター OA ルームに多文化共生ルーム「KOKUSAI-AVENUE グローバルフレンズ」がオープンしました。在住外国人も市民の方も、多文化に触れることのできる場所として、ぜひご利用ください。  
問合せ先：自治参画課☎④ 8706

### 保育所であそぼう！参加者募集

一度保育所に出かけてみませんか？  
日時・場所：10:00～11:30  
11/ 9（火）北条南保育所☎④ 3162  
11/ 9（火）泉第一保育所☎④ 1968  
11/ 9（火）別府幼稚園 ☎④ 0601  
11/17（水）九会保育園 ☎④ 0142  
対象：在宅育児中の保護者と子ども  
費用：傷害保険料として参加者一人あたり50円  
申込先：各保育所へお申し込み下さい

### 野生動物の出没に関する警報の発令

ドングリ類の凶作など山林のエサ不足から、クマ、イノシシ、サルなど野生動物の人里への出没が増えています。生ゴミ等の放置やエサやりの禁止などを徹底しましょう。  
問合せ先：農政課☎④ 8741

### 道路交通センサスのお知らせ

平成22年9月～11月にかけて、全国道路・街路交通情勢調査「道路交通センサス」の一環として全国の自動車をお持ちの方の中から無作為に抽出された方のご家庭に、調査員が訪問し自動車の利用状況等のアンケート調査を実施しております。ご協力をお願いします。  
問合せ先：国土交通省兵庫国道事務所調査課☎ 078-334-1600  
<http://www.mlit.go.jp/road/h22census/>

### 近畿圏交通実態調査にご協力

平成22年10～11月に近畿2府4県にお住まいの方を対象とした近畿圏交通実態調査を実施します。無作為に抽出したご家族へ、郵送により調査票を配布します。ぜひご協力ください。なお、郵送調査の対象者以外の方もインターネットでの回答が可能です。<https://kinki-pt.jp>  
問合せ先：兵庫県国土整備部まちづくり局都市計画課 078-341-7711

### 市役所で障害者授産製品バザー開催

障害を持ちながら就労や社会参加を目指して精力的な活動をしている方々がまごころを込めて作ったパンやクッキーなどを市役所で販売します。  
日時：10/22（金）11:00～14:00  
場所：市役所 1階市民ホール  
販売品目：パン、クッキー、パウンドケーキ、手芸品、工芸品など  
問合せ先：社会福祉課☎④ 8725

### 社会保険労務士による労働問題・年金相談会

労働相談、解雇、サービス残業や年金相談、年金定期便・特別便などについての無料相談会を開催します。  
日時：11/3（水・祝）10:00～16:00  
場所：アステシアかさい1階  
主催：兵庫県社会保険労務士会西脇支部  
問合せ先：安藤社会保険労務士事務所☎④ 0926

### 兵庫県最低賃金の改正（734円）

兵庫県最低賃金が平成22年10月17日に改正され、時間額734円になります。最低賃金は、パートタイマー、アルバイト等すべての労働者に適用されます。なお、特定（産業別）最低賃金が適用される業種については、当該最低賃金が例年12月1日に改正されます。  
問合せ先：兵庫県労働局労働基準部賃金課☎ 078-367-9154

### 無料！借金相談 1人で悩まず、まず相談

日時：11/3（水・祝）9:00～12:00  
場所：アステシアかさい3階地域交流センター  
相談内容：家計の見直し（クレジット、借金、住宅ローン、保険）  
問合せ先：NPO法人消費者Life支援事務局☎ 079-441-9902  
フリーダイヤル☎ 0120-449-902  
※電話での事前予約が必要です。

### 平成23年加西市成人式

平成23年の成人式は、次の日程で行います。  
開催日時：平成23年1月8日（土）  
受付12:30、式典13:00  
場所：加西市民会館文化ホール  
※市外へ転出された方でも出席できます。ご家族も会場へ入れます。  
問合せ先：自己実現サポート課☎④ 8775

### 献血は身近にできるボランティア

血液は人工的に造ることができません。献血にご協力いただきますようお願いいたします。  
※本人確認のため、運転免許証などの提示をお願いすることがあります。  
■市内献血のご案内  
日時：10/19（火）  
10:00～12:30、13:40～16:00  
場所：イオン加西北条ショッピングセンター  
主催：加西商工会議所青年部・婦人会  
問合せ先：国保健康課☎④ 8723

### クリーンキャンペーン

日時：10/24（日）9:00～11:00（小雨開催）※集合場所は五百羅漢  
清掃場所：五百羅漢から中国自動車道側道沿い  
対象者：市内外を問わず参加できる方（ただし、小学生以下は保護者同伴）  
駐車場：北条幼稚園西側、北条小学校西側  
申込：当日、現地です受付  
問合せ先：加西市社会福祉協議会☎④ 8133

### 赤い羽根共同募金運動にご協力

集められた募金は、地域福祉の推進に活用させていただきます。今年も皆さまの温かいご支援をお願いします。  
問合せ先：加西市共同募金委員会（加西市社会福祉協議会）☎④ 1281

アステシアかさいに **オープン2周年セール** 10/16(土)～10/31(日)まで

**クロック** (掛、置、目覚し)……メーカー希望小売価格より **3割引!!**

**眼鏡** (レンズ、枠のみでもOK) **3割引!!** 以下は別途承ります。  
※現金以外のお支払い  
※クロックのお取寄せ

**かさいよしだ時計店** 営業時間 10:00～20:00  
定休日 第3木曜日  
加西市北条町北条 28-1 アステシアかさい2Fエレベーター前 TEL:0790-42-2637

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社) **新発売**

見直してください あなたの暮らしの保障

**浜本保険株式会社**

〒675-2311 加西市北条町横尾313-1  
TEL:0790-42-1223 FAX:0790-43-1205 ままきねこダッグ

家族葬から社葬まで心に残るご葬儀を…

**かさいフローレ**  
セレモニーホール  
<http://www.kasaiflore.com>  
☎0120-42-0154 (365日24時間受付)  
加西市北条町横尾 256-3 TEL:42-0154 FAX:42-1184

有限会社 山口神佛具店 北条町北条1011 TEL:42-0154

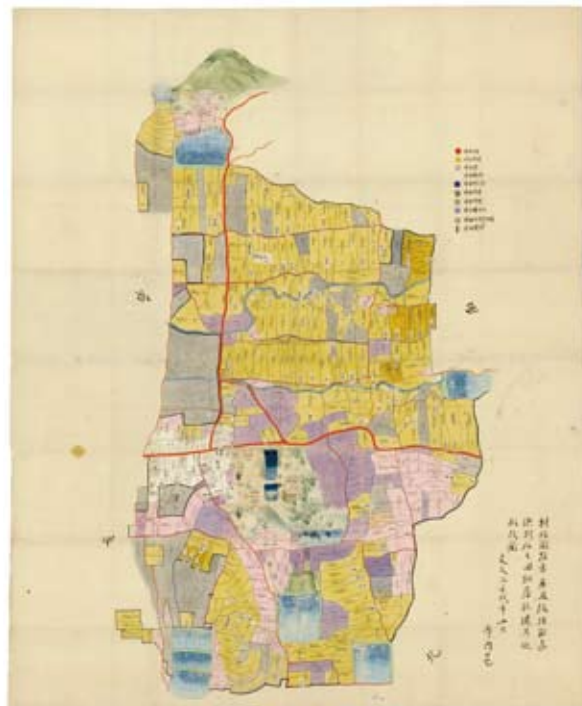


## 江戸・明治時代の北条の絵図面複製品が完成

加西市史編さん事業における史料保存の一環として行った、北条町北条（北条12区）所蔵の絵図面2点の複製が完成しました。これまで原図はその大きさと耐久性の問題で展示できませんでしたが、これより展示公開が可能となりました。公開第一弾として、この複製品を10月16日（土）・17日（日）開催の「北条の宿はくらんかい」で展示します。



「市場村」絵図面の複製品（縦132cm×横115cm）



「寺内村」絵図面の複製品（縦226cm×横181cm）

現在の北条町北条は、明治11年（1878）の合併まで東部は「市場村」、西部は「寺内村」という二つの村でした。

今回複製した絵図面（図面の上側が南方向）は、文久2年（1862）作製の「寺内村」と明治8年（1875）作製の「市場村」の2点です。

「寺内村」の絵図には、町屋独特の区画割りがはっきりと読み取れ、土地の評価や面積、所有者などが記入されています。これが明治に作製された「市場村」の絵図には、地番のみの記入となり、土地が番地という数字で管理されるようになったことが分ります。

絵図面作製の年代差は10年余りですが、この間に起きた明治維新による近代化の波を、二つの絵図面からも読み取ることができます。



「寺内村」の絵図面は、畳2枚分の大きさ。両絵図面とも色鮮やかに複製されています。

【問合せ】 市史編集室 ☎0161



白い彼岸花（畑町）

### ふるさと納税は加西市に

市外に住まれている加西市出身の方、加西市にゆかりのある方、加西を訪れ加西ファンになった方、ふるさと納税（ご寄付）をお願いします。ご寄付の仕方や特典などについてご説明申し上げます。お問い合わせ下さい。

問合せ 財政課 ☎0790 ④ 8710

● 加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>

● 加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行／加西市  
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790④1110(代)  
編集／加西市経営戦略室 ☎0790④8700 FAX0790④1800